

生物多様性保全の世界目標「愛知目標」の達成に向けた 国際的な協働について

生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）で採択された「愛知目標」の達成に向け、生物多様性の保全に先進的に取り組む海外の広域自治体（州・県レベルの自治体）と国際的な先進広域自治体連合を立ち上げ、世界の生物多様性保全の取組を促す共同アピールを行います。

1 海外の広域自治体との情報共有・意見交換

COP11やCOP12などを通じて交流を深めてきた世界の先進広域自治体等と、ウェブ会議により生物多様性保全の取組に関する情報共有や意見交換を行います。

[連合メンバー（予定）]

ブラジル・サンパウロ州

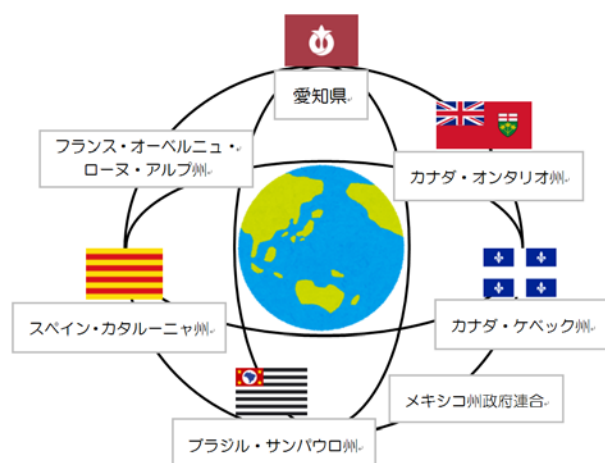
カナダ・オンタリオ州

カナダ・ケベック州

フランス・オーベルニュ・ローヌ・アルプ州

スペイン・カタルーニャ州

メキシコ・メキシコ州政府連合



情報共有イメージ

2 COP13における共同アピールの実施

本年12月にメキシコで開催されるCOP13において、先進広域自治体と連合フォーラムの開催や、共同声明の採択・発信を行い、世界の生物多様性保全の活性化と「愛知目標」の達成に貢献していきます。

[COP13開催概要]

期間 2016年12月2日（金）～17日（土）

（閣僚級会合は12月2、3日）

場所 メキシコ・カンクン



COP12（国際自治体会議）
自治体首長円卓会議の様子